



2025 年 9 月 3 日

各 位

会 社 名 U B E 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 西 田 祐 樹
(コード 4208 東証プライム市場)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長 堀江 周子
(TEL.03-5419-6110)

(開示事項の変更) 2030 年の目指す姿の実現に向けたベーシック事業の構造改革に関するお知らせ

当社は、2025 年 1 月 28 日付け「2030 年の目指す姿の実現に向けたベーシック事業の構造改革に関するお知らせ」について、タイ拠点における構造改革の実行時期を決定しましたので、下記の通りお知らせします。

1. タイ拠点における構造改革の実行時期について

2025 年 1 月 28 日付け開示では、タイ拠点における構造改革について次の通りとしていました。

「UBE Chemicals (Asia) Public Company Limited (以下、UCHA) において、2026 年度末(2027 年 3 月)までにシクロヘキサノン・カプロラクタム・硫安の生産は停止し、ナイロンポリマー (PA6) は 2 系列の生産設備を 1 系列に縮小します。併せて UBE Fine Chemicals (Asia) Co., Ltd. (以下、UFA) においてシクロヘキサノンから副生する 1,6 ヘキサンジオール及び 1,5 ペンタンジオールの生産を停止します。」

しかしながら、事業環境が引き続き低迷する中、関係者との調整によりもう一段の早期実施が可能となったため、生産縮小・撤退時期を「2026 年 3 月」とすることを決定しました。

なお、日本におけるアンモニア及び関連する製品群の生産停止 (2028 年 3 月)、カプロラクタム (残存主要期系) 及び原料であるシクロヘキサノン、ナイロンポリマー (PA6) の生産停止 (2027 年 3 月) については、計画に変更ありません。

2. 業績に与える影響

本件に伴う 2026 年 3 月期連結業績への影響は現在精査中です。今後、開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

参考：2026 年 3 月期連結業績予想 (2025 年 5 月 12 日公表) 及び前期実績 (百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 |
|---------------|---------|--------|--------|---------------------|
| 2026 年 3 月期予想 | 490,000 | 25,000 | 37,500 | 27,500 |
| 2025 年 3 月期実績 | 486,802 | 18,045 | 22,372 | △4,816 |